

第 1 号議案 令和 4 年度事業報告の件

令和 4 年度の事業は、公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会定款第 4 条に基づき、次により「フットサル等スポーツ活動の普及事業」及び「フットサル等競技会等の開催・助成事業」「フットサル等スポーツ活動の調査・研究事業」を、計画通りに実施することができました。

令和 4 年度の総事業費は、7,158,812 円でした。

公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会 定款

(事業)

第 4 条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) フットサル等スポーツ活動の普及
 - (2) フットサル等競技会等の開催・助成
 - (3) フットサル等スポーツ活動の調査・研究
 - (4) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業
- 2 前項第 1 号の事業は、北海道において行うものとする。

1 定款第4条1のフットサル等スポーツ活動の普及事業

1-1 スポーツ用品の寄贈事業

本事業は、特別支援学校で求められているフットサルボール及び簡易室内ゴール、ポッチャ用具、ティーボール用具、フロアカーリング用サポートスティック、柔軟性コーナーポスト、水泳用フロートクッション、ブラインドサッカーボール等を12カテゴリー・メニューに分けて、それぞれ希望する道内特別支援学校38校にスポーツ用具及び送料、合計1,053,362円を寄贈した。

	SET	3号球	4号球	ゴール	ポッチャ	ティーボールSET	サポートスティック	コーナーポスト2	コート用ブラシ	移動式得点版	アイマスSET	ゴールボール	小計	送料	合計(税込)
		数量 ¥3,465	数量 ¥2,563	数量 ¥9,570	数量 ¥22,000	数量 ¥21,450	数量 ¥935	数量 ¥7,315	数量 ¥9,900	数量 ¥12,672	数量 ¥26,224	数量 ¥13,640			
1 美深高等養護学校	M										1 ¥4,950	1 ¥24,035	¥28,985	¥1,800	¥30,785
2 旭川高等支援学校	E				1 ¥22,000								¥22,000	¥1,800	¥23,800
3 札幌養護学校白樺高等学校	K									1 ¥26,224			¥26,224	¥5,500	¥31,724
4 手稲養護学校	D			2 ¥9,570									¥19,140	¥6,500	¥25,640
5 小樽高等支援学校	F					1 ¥21,450	1 ¥935						¥22,385	¥1,800	¥24,185
6 帯広盲学校	K									1 ¥26,224			¥26,224	¥5,500	¥31,724
7 中札内高等養護学校	B		2 ¥2,563	1 ¥9,570									¥14,696	¥6,600	¥21,296
8 網走養護学校	L										1 ¥13,640	1 ¥4,950	¥18,590	¥1,800	¥20,390
9 函館高等支援学校	E				1 ¥22,000								¥22,000	¥1,800	¥23,800
10 室蘭養護学校	E				1 ¥22,000								¥22,000	¥1,800	¥23,800
11 中標津支援学校	E				1 ¥22,000								¥22,000	¥1,800	¥23,800
12 中札内高等養護学校基別分校	K									1 ¥26,224			¥26,224	¥5,500	¥31,724
13 室蘭養護学校石狩紅蓮山校舎	L										1 ¥13,640	1 ¥4,950	¥18,590	¥1,800	¥20,390
14 鹿樫養護学校	B		2 ¥2,563	1 ¥9,570							1 ¥13,640	1 ¥4,950	¥14,696	¥6,600	¥21,296
15 室蘭養護学校津しん高等学校	D			2 ¥9,570									¥19,140	¥6,500	¥25,640
16 札幌高等養護学校	H							2 ¥9,900					¥19,800	¥3,800	¥23,600
17 雨竜高等養護学校	E				1 ¥22,000								¥22,000	¥1,800	¥23,800
18 札幌伏見支援学校	E				1 ¥22,000								¥22,000	¥1,800	¥23,800
19 旭川養護学校	M										1 ¥4,950	1 ¥24,035	¥28,985	¥1,800	¥30,785
20 函館養護学校	G						3 ¥7,315						¥21,945	¥1,800	¥23,745
21 岩見沢高等養護学校	H							2 ¥9,900					¥19,800	¥3,800	¥23,600
	K									1 ¥26,224			¥26,224	¥5,500	¥31,724
22 白樺高等養護学校	F					1 ¥21,450	1 ¥935						¥22,385	¥1,800	¥24,185
23 室蘭養護学校	J								1 ¥12,672				¥12,672	¥5,500	¥18,172
24 美深高等養護学校あいの心校	E				1 ¥22,000								¥22,000	¥1,800	¥23,800
25 札幌あいの星高等支援学校	F					1 ¥21,450	1 ¥935						¥22,385	¥1,800	¥24,185
26 札幌みなみの杜高等支援学校	J								1 ¥12,672				¥12,672	¥5,500	¥18,172
27 北斗高等支援学校	F					1 ¥21,450	1 ¥935						¥22,385	¥1,800	¥24,185
28 美瑛養護学校	F					1 ¥21,450	1 ¥935						¥22,385	¥1,800	¥24,185
29 手稲養護学校三角山分校	H							2 ¥9,900					¥19,800	¥3,800	¥23,600
30 札幌養護学校	A	2 ¥3,465		1 ¥9,570									¥16,500	¥6,600	¥23,100
	E				1 ¥22,000								¥22,000	¥1,800	¥23,800
31 余市養護学校リベリ学園分校	E				1 ¥22,000								¥22,000	¥1,800	¥23,800
32 真駒内養護学校	F					1 ¥21,450	1 ¥935						¥22,385	¥1,800	¥24,185
33 高等養護学校	E				1 ¥22,000								¥22,000	¥1,800	¥23,800
34 帯広養護学校	M										1 ¥4,950	1 ¥24,035	¥28,985	¥1,800	¥30,785
35 今金高等養護学校	F					1 ¥21,450	1 ¥935						¥22,385	¥1,800	¥24,185
36 南幌養護学校	A	2 ¥3,465		1 ¥9,570									¥16,500	¥6,600	¥23,100
	F					1 ¥21,450	1 ¥935						¥22,385	¥1,800	¥24,185
37 苫小牧支援学校	A	2 ¥3,465		1 ¥9,570									¥16,500	¥6,600	¥23,100
	H							2 ¥9,900					¥19,800	¥3,800	¥23,600
38 日体大附属	E				1 ¥22,000								¥22,000	¥1,800	¥23,800
		6	4	9	11	8	8	3	8	2	4	3	¥912,362	¥141,000	¥1,053,362

1-2 フットサル指導員の派遣事業

令和4年度から、フットサル指導員の派遣における道内全域の特別支援学校派遣時の交通事故災害等の危険性を鑑み、札幌市近郊の特別支援学級での「ちゃれんじ・ふっと・ぼーる」事業を札幌市立特別支援学級・通級指導教室設置校長協会との連携で20校の小中学校で実施した。事業費は、350,000万円。

2022年度 ちゃれんじ・ふっと・ぼーる 実施概要	
1. 主旨	札幌市特別支援学級を対象にボールを使った“遊び”やゲームを取り入れ、多くの子どもたちに笑顔でフットサルを楽しむ機会をつくり、子どもたちの心身の健やかな育成に寄与する。
2. 主催	公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会
3. 主管	一般社団法人エスポラーダ北海道スポーツクラブ
4. 後援	札幌市特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会（札特協）
5. 実施期間	2022年4月～2022年2月末頃まで
6. 時間	1単位時間(小学校45分間、中学校50分間)
7. 対象	札幌市小学校及び中学校特別支援学級（20校）
8. 場所	各学校体育館等施設
9. 実施内容	エスポラーダ北海道関係者が楽しく笑顔になるよう指導します。 1) 準備運動 2) 動き作りの運動 3) ボールを使った遊び方 4) フットサルゲーム ※屋内、屋外を問わずあまり広くないスペースでも実施できます。 ※暑い時、寒い時など子どもたちの健康を十分に考慮します。
10. 用具	1) ボール等は、持参します。2) ビブスは、各学校で用意してください。
11. 費用	無料、公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会が負担します。
12. 申込先	所定の申込書でエスポラーダ北海道にメールでお申し込みください。 エスポラーダ北海道 広報担当：安藤 メールアドレス： info@espolada.com
13. その他	・実施日程及び実施学級数は、申込を受けて札特協とエスポラーダ北海道とで協議 ・活動後は、各学校担任等の方は、A4版1枚程度の「札幌市特別支援学級『ちゃれんじ・ふっと・ぼーる』活動記録」を、エスポラーダ北海道に送付します。なお、この活動記録は、主催者法人のホームページで開示しますので、写真は、個人情報に留意し、編集等してください。

活動記録例 公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会主催「ちゃれんじ・ふっと・ぼーる」

学校名 札幌市立豊園小学校

記録者 長藤 彩香

期 日 2022年7月11日

児童生徒数 18名

エスポラーダ北海道の指導・支援者名

トップチーム監督 金井 一哉さん

活動概要

- ・ウォーミングアップ
- ・動きづくりの運動
- ・ゲーム

活動結果(記録者のご意見、児童生徒の感想等)

どの子ども楽しみながらたくさん体を動かして、活動する姿が見られました。ドリブルやシュートが初めてできた子ども居り、「できた！」と喜んでいました。

活動写真(主催者法人のホームページに掲載します)



2 定款第4条2のフットサル等競技会の開催・助成事業

1-1 第6回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会 兼第1回全国特別支援学校フットサル大会北海道地区大会の開催

本大会は、7月29日(金)、道立野幌総合運動公園体育館で、江別市教育委員会及びエスポラーダ北海道、札幌北の杜ライオンズクラブ等と連携・協力して、参加校15校(カテゴリー1は1校、カテゴリー2は13校、1校はエキシビジョンの参加)の大会を開催した。

事業費は、2,418,839円。

2022 第6回 小野寺眞悟杯特別支援学校フットサル大会 結果表

Aブロック

	千歳	今金	中札内	豊明	勝ち点	得失点差	順位
千歳		3 ○ 1	0 ● 8	0 ● 5	3	-11	3
今金	1 ● 3		0 ● 5	0 ● 4	0	-11	4
中札内	8 ○ 0	5 ○ 0		3 ○ 1	9	15	1
豊明	5 ○ 0	4 ○ 0	1 ● 3		6	7	2

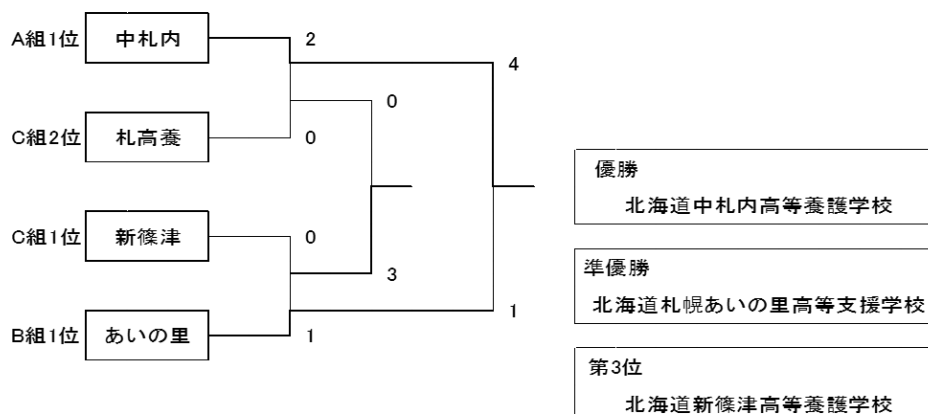
Bブロック

	あいの里	小樽	伊達	紋別	勝ち点	得失点差	順位
あいの里		4 ○ 1	2 ○ 1	5 ○ 1	9	8	1
小樽	1 ● 4		1 ○ 0	4 ○ 1	6	1	2
伊達	1 ● 2	0 ● 1		0 ● 1	0	-3	4
紋別	1 ● 5	1 ● 4	1 ○ 0		3	-6	3

Cブロック

	新篠津	函館	白樺	札高養	みなみの杜	勝ち点	得失点差	順位
新篠津		4 ○ 0	2 ○ 0	3 ○ 0	4 ○ 0	12	13	1
函館	0 ● 4		1 ● 3	0 ● 6	0 ● 8	0	-20	5
白樺	0 ● 2	3 ○ 1		1 ● 2	0 ● 4	3	-5	4
札高養	0 ● 3	6 ○ 0	2 ○ 1		4 ○ 3	9	5	2
みなみの杜	0 ● 4	8 ○ 0	4 ○ 0	3 ● 4		6	7	3

決勝トーナメント



3 定款第4条3のフットサル等スポーツ活動の調査・研究事業

3-1 スポーツ活動に係る実践研究校の指定



令和4年度は、次表の8校の研究テーマに基づく実践研究に対して、1校10万円の研究助成を行いました。各実践研究指定校から提出された研究論文は編纂整理し、スポーツ研究成果報告書2022(No.6)として、北海道小樽高等支援学校で400部印刷し、文部科学省特別支援教育課及び国立特別支援教育総合研究所、北海道紀要育委員会等の道内特別支援学校等関係機関に配布した。事業費は、953,400円。

学校名	研究テーマ
1 北海道手稲養護学校三角山分校	体育の授業における車椅子ラグビーの取組
2 北海道旭川養護学校	ハンドアーチェリーの取組について
3 北海道真駒内養護学校	球技における授業改善と教材教具の工夫について
4 北海道教育大学	中学校特別支援学級における教師の体育授業の特徴
5 北海道苫小牧支援学校	身体活動を活発にした遊びの授業づくり
6 北海道苫小牧支援学校	主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくり
7 北海道紋別高等養護学校	紋別高等養護学校におけるバドミントン部の指導実践
8 北海道札幌養護学校	ICTを活用したわかりやすく、子供たちが主体的に学ぶ授業づくり

公益財団法人小野寺バラスポーツ振興会

パラスポーツ研究成果報告書

2022(No.6)

～スポーツ基本法 前文～より
 スポーツは、次代を担う青少年の体力を向上させるとともに、他者を尊重しこれと協同する精神、公正さと規律を尊ぶ態度や克己心を培い、実践的な思考力や判断力を育む等、人格の形成に大きな影響を及ぼすものである。
 また、スポーツは、人と人との交流及び地域と地域との交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成するものであり、人間関係の希薄化等の問題を抱える地域社会の再生に寄与するものである。さらに、スポーツは、心身の健康の保持増進にも重要な役割を果たすものであり、健康で活力に満ちた長寿社会の実現に不可欠である。

巻 頭 言


中国を発祥とする新型コロナウイルス感染症は、3年間、感染症法上の「新型インフルエンザ等感染症」に位置付けられたことから、「法律に基づく入院勧告・措置、外出自粛要請」等が、道内の特別支援学校にも求められました。この関係で、特にスポーツ活動は窮屈な思いの中で、各担任教師の方々の創意と工夫を發揮して行われていたことと敬意を表する次第です。

本研究成果報告書に掲載された各論文は、このような中において、学校・学部を挙げて取り組んだ実践研究や、障がいの状況を踏まえた中でインクルーシブな視点で取り組んだ実践研究、また部活動として新たな分野を切り開こうとした実践研究、特別支援学級としては初めての実践研究等、研究担当者の情熱が凝縮された内容になっております。このように新型コロナウイルス感染症の広がりの中で、種々の困難さを克服して実践研究に携わられた各研究担当者の皆様には敬意を表しますとともに、心よりの御礼を申し上げます。

さて、我が国のライオンズクラブの皆様方は、令和4年2022年度、全国特別支援学校フットサル大会を創設されました。本道の代表は、第6回小野寺眞楕杯北海道特別支援学校フットサル大会で優勝した北海道中札内高等養護学校でした。同校は、惜しくも全国優勝は逃しましたが、第4位という立派な成績を残しました。この大会は、監督やコーチなどの指示を伝えることができない競技規則の中で競技が行われる大会です。まさに生徒が自ら判断し、決定し、行動することができなければ勝利することができない大会です。

特別支援学校の教育活動として行われるスポーツ活動は、未来に向かって成長しようとしている子供たちが持っている潜在的な行動力を、多様なスポーツ活動を通じて發揮させ、高めさせようとするものです。このため、児童生徒個々の障がいの状況や興味関心を適切に把握して、創意工夫の下で、楽しくスポーツ活動することができるよう努めることが求められます。

公益財団法人小野寺バラスポーツ振興会は、本道の特別支援学校に学ぶ児童生徒が、将来の自立に向けた豊かな心と逞しい体を持つことができるよう各種スポーツ活動を支援してまいりますので、関係各位の忌憚のないご意見ご指導などお願い申し上げます。



2023 年 令 和 5 年 3 月

公益財団法人 小野寺バラスポーツ振興
理事長 小野寺 眞 楕

4 管理費

管理費の総計は、2,383,211円。

(単位 円)

区 分	令和4年度支出
役員報酬	111,370
給与手当	1,200,000
旅費交通費	236,660
委託費	170,184
租税公課	3,332
支払手数料	157,850
通信費	44,005
消耗品費	20,900
雑費	113,200
食糧費	325,710
総計	2,383,211